

株式会社 AMATI  
公益財団法人サントリー芸術財団 サントリーホール  
2023年6月 (sh.0408)

## 小山実稚恵 サントリーホール・シリーズ Concerto <以心伝心> 2023



©Tomoko Hidaki



©N. Ikegami |

Concerto <以心伝心> 2022 公演より

### 小山実稚恵が、愛するConcertoたちを心通う共演者たちと奏でる!

サントリーホールと株式会社AMATIは、日本を代表するピアニスト小山実稚恵のサントリーホール・シリーズ 第2回目を、**2023年10月28日(土)16:00開演、大ホールにて開催**します。これまでも数々のシリーズ企画で話題を提供してきた小山実稚恵による**自身のデビュー40周年の2025年に向けての年1回の協奏曲シリーズ**で、**毎回異なるオーケストラ、指揮者をパートナーに迎え、小山実稚恵が愛してやまない協奏曲の数々**をお聴かせします。昨年の第1回目では、学生時代からの盟友 大野和士指揮 東京都交響楽団と共演し、聴衆を熱狂の渦に巻き込みました。

第2回目となる本公演では、小山実稚恵が敬愛する**小林研一郎**が、**深い絆で結ばれた日本フィルハーモニー交響楽団**を率いての共演となります。曲目は**ベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番と第5番「皇帝」、ベートーヴェンの重厚なる世界**です。近年CDにおいても2つのベートーヴェン・アルバム『ハンマークラヴィーア・ソナタ他』（2020年）と『ピアノ・ソナタ第30、31、32番』（2021年）をリリースして、ますます深化するピアニズムが大きな話題を集めました。

第3回目となる2024年は、大野和士と同様に学生時代からの盟友 **広上淳一**が**NHK交響楽団**を率いて共演します。曲目はモーツァルトのピアノ協奏曲第27番とブラームスのピアノ協奏曲第1番を予定しております。

小山実稚恵による珠玉のConcertoたちの宝石箱にどうぞご注目下さい。

※公演詳細はこちらからご覧ください。 [https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/schedule/detail/20231028\\_M\\_3.html](https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/schedule/detail/20231028_M_3.html)

[写真・資料のご請求、ご取材・お問合せ]

サントリーホール 広報部 TEL 03-3505-1002 FAX 03-3505-1007 <http://suntory.jp/HALL/>  
株式会社AMATI TEL 03-3560-3007 FAX03-3560-3008 <http://www.amati-tokyo.com>

## 小山実稚恵 サントリーホール・シリーズ Concerto<以心伝心> 2023

【日時】2023年10月28日（土）16:00開演（15:20開場）

【会場】サントリーホール 大ホール

【出演】ピアノ：小山実稚恵 Michie Koyama, Piano

指揮：小林研一郎 Ken-ichiro Kobayashi, Conductor

日本フィルハーモニー交響楽団 Japan Philharmonic Orchestra

【曲目】ベートーヴェン：

「エグモント」序曲

ピアノ協奏曲第3番 ハ短調 作品37

ピアノ協奏曲第5番「皇帝」変ホ長調 作品73

【主催】サントリーホール／株式会社AMATI

【協力】ソニー・ミュージックレーベルズ

【チケット料金】S9,000円 A7,000円 B4,000円

【チケット発売】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売 2023年6月9日（金）10時～24日（土）  
一般発売 6月25日（日）10時～

【チケット取り扱い】

サントリーホール・メンバーズ・クラブWEB [suntoryhall.pia.jp](http://suntoryhall.pia.jp)

※メンバーズ・クラブは要事前登録（会費無料・WEB会員は即日入会可）

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017（10:00～18:00、休館日を除く）

サントリーホール窓口（10:00～18:00、休館日を除く）

※18:00以降開演の公演がある場合は開演時刻まで営業いたします。

※先行期間中は窓口での販売は致しません。

日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911（平日10:00～17:00）6月26日（月）から取扱い

チケットぴあ [t.pia.jp](http://t.pia.jp)（Pコード：244-607）

ローソンチケット [l-tike.com](http://l-tike.com)（Lコード：32444）

イープラス [eplus.jp](http://eplus.jp)

### ■ 第3回

【日時】2024年10月5日（土）16:00開演（15:20開場）

【会場】サントリーホール 大ホール

【出演】ピアノ：小山実稚恵 Michie Koyama, Piano

指揮：広上淳一 Junichi Hirokami, Conductor

NHK交響楽団 NHK Symphony Orchestra

【曲目】モーツァルト：ピアノ協奏曲第27番 変ロ長調 K.595

ブラームス：ピアノ協奏曲第1番 二短調 作品15

【主催】サントリーホール／株式会社AMATI

※第4回 2025年秋の詳細はあらためて発表します。

※都合により、内容が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。公演の最新情報はホームページ [suntory.jp/HALL/](http://suntory.jp/HALL/) にて発表いたします。

※就学前のお子様は同伴・入場いただけません。

## 【プロフィール】

### ■ピアノ：小山実稚恵 Michie Koyama, Piano

圧倒的存在感をもつ日本を代表するピアニスト。チャイコフスキー国際コンクール、ショパン国際ピアノコンクール入賞以来、常に第一線で活躍し続けている。

協奏曲のレパートリーは60曲を超え、国内外の主要オーケストラや指揮者からの信頼も厚く、数多くの演奏会にソリストとして指名されている。

16年度 芸術選奨文部科学大臣賞を受賞した『12年間・24回リサイタルシリーズ』（2006年～17年）や『ベートーヴェン、そして...』（2019年～21年）が、その演奏と企画性で高く評価された。22年からはサントリーホール・シリーズ **Concerto** <以心伝心>を、デビュー40周年にあたる25年の4年間に渡り開催。

これまで共演したオーケストラとして、国内の主要オーケストラはもとより、モスクワ放送響（チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ）、ベルリン響、ロイヤル・フィル、BBC響、イギリス室内管、ロッテルダム・フィル、シンフォニア・ヴォルソヴィア、ワルシャワ・フィル、モントリオール響、ボルティモア響などが挙げられ、フェドセーエフ、テミルカーノフ、マリナー、小澤征爾といった国際的指揮者と共演している。デュメイ、ギトリス、ブルネロといった名だたるソリストと室内楽で共演する。

ショパン、チャイコフスキー、ロン＝ティボー、ミュンヘンなど、国際音楽コンクールの審査員も務める。

また東日本大震災以降は、被災地の学校や公共施設などで演奏を行い、仙台では被災地活動の一環として自ら企画立案し、ゼネラル・プロデューサーを務める『こどもの夢ひろば"ボレロ"』を開催している。音楽を通しての心の交流の場、音楽に限らず子供たちが新たな体験をしながら、自分の好きなものを見つけられるような場を創りたいと、情熱を注ぐ。

CDは、ソニーミュージックジャパンと専属契約を結び、32枚をリリース。近作の2つのベートーヴェン・アルバム『ハンマークラヴィーア・ソナタ他』（2020年）と『ピアノ・ソナタ第30、31、32番』（2021年）は、深化するピアニズムが大きな話題を集め、共に「レコード芸術」特選盤に選ばれた。最新CDは、23年5月にリリースした「モノログ」。

著書として『点と魂とスweetsポットを探して』をKADOKAWAより、また平野昭氏との共著『ベートーヴェンとピアノ』（全2巻）を音楽之友社より出版している。

2005年度 文化庁芸術祭音楽部門大賞、2013年度 東燃ゼネラル音楽賞洋楽部門本賞、2013年度レコード・アカデミー賞（器楽部門『シャコンヌ』）、2015年度 NHK交響楽団「有馬賞」、2015年度 文化庁芸術祭音楽部門優秀賞、2015年度 ミュージック・ペンクラブ音楽賞、2016年度 芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。2018年度 大阪市市民表彰を受ける。2017年度には、紫綬褒章を受章している。

東京藝術大学、同大学院修了。吉田見知子、田村宏両氏に師事。

## ■指揮：小林研一郎 Ken-ichiro Kobayashi, Conductor

“炎のコバケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。東京藝術大学作曲科、及び指揮科の両科を卒業。1974年 第1回ブタペスト国際指揮者コンクール第一位、及び特別賞を受賞。2002年プラハの春音楽祭では東洋人初のオープニング「わが祖国」を指揮して万雷の拍手を浴びた。

これまでにハンガリー国立フィル、チェコ・フィル、アーネム・フィル、ロイヤル・コンサートヘボウ管、フランス国立放送フィル、ローマ・サンタ・チェチーリア国立管、ロンドン・フィル、ハンガリー放送響、

N響、読響、日本フィル、都響等の名立たるオーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。

ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章（同国で最高位）等、国内では旭日中綬章、文化庁長官表彰、恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。

2005年、社会貢献を目的としたオーケストラ「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立、以来全国にて活動を続けている。

CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』（日本図書協会選定図書）等がある。

現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィル・名古屋フィル・群響桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、九響名誉客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ロームミュージックファンデーション評議員等を務める。

オフィシャル・ホームページ：<http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>



## ■日本フィルハーモニー交響楽団 Japan Philharmonic Orchestra

1956年6月に故渡邊暁雄を中心に創立。

「オーケストラ・コンサート」「リージョナル・アクティビティ」「エデュケーション・プログラム」という三つの柱で活動を行っている。

首席指揮者ピエタリ・インキネン、首席客演指揮者カーチン・ウォン（2023年9月から首席指揮者）、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、桂冠名誉指揮者小林研一郎、フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）広上淳一という充実した指揮者陣を中心に演奏会を行い、“音楽を通して文化を発信”している。

東日本大震災の被災地に音楽を届ける「被災地に音楽を」を2011年4月より開始、2022年末には320回を超えている。その活動が高い評価を受け、2022年第16回後藤新平賞を受賞。

毎週水曜日22時54分～23時、BS朝日『Welcomeクラシック』出演中。

ホームページ <https://japanphil.or.jp> 公式Twitter @Japanphil

